

主任ケアマネ委員会 スキルアップ研修 報告書 (ZOOM)

実施日：令和3年11月23日（火）

Web 参加：23 名

研修内容

13：30～13：35 開会

13：35～14：00 ミニ講義 「事例の見える化」(佐藤香織)

14：05～16：25 事例検討会 （司会：大森匡美 事例提供者：篠原公美代さん）

16：30 閉会

◎ミニ講義は「事例の見える化」は前年行った講義が好評であったため、講師を交代して、事例検討会の参加の意味や意義を再確認する事を心掛けた講義を行った。

◎事例検討会は前回同様に参加者全員が Web 参加で行った。司会が事例検討会を進行し、ブレイクアウトルームでファシリテーターがグループワークを促進し事例の共有を図った。板書もスプレッドシートで基本情報・質疑応答・手立ての視覚化に努めた。

考察：Web 参加という研修スタイルも定着し、ブレイクアウトルームでのディスカッションもどのグループも一人一人発言することができ有意義に進行された。

スプレッドシートを使用して情報の共有ができ、質疑応答・手立ての確認がしやすかった。

ZOOM での研修に慣れてきた方が多かったが、1 名の方が通信の不具合か数回出入りされていたが、開始最初のみでグループワーク他影響なく終了できた。

前年、前回に引き続き参加して下さった方が多く意見交換もスムーズで、参加者の多くが事例提供者に共感して自分を振り返ることができたとの意見も聞かれた。事例提供者が素直な気持ちを表現して下さい、専門職として今後更により良い支援をしたいという思いが共有できた。

統括からの閉会のことばも、事例検討会を締めくくするのに良い余韻を残した。「利用者の考え方、価値観、生き様、人間は感情に左右されるから、ケアマネって何をする人かと問われたら、私は利用者さんの人生、思いを全うするために支援すると答えます・・・」

次回の研修も実り多きものにしていきたい。

